

富士山から変えていく

組 番 名前

- 野口さんは「意識をもち、行動に移すこと」がなぜ大切だと考えているのだろう。

<hr/> <hr/> <hr/>

- 普段の生活を思い出して、一日（平日 / 休日）の主な行動を書いてみよう。

（朝：ごはんを食べる、歯をみがく 昼：コンビニに行く 夜：塾へ行く、お風呂に入る など...）

朝： <hr/>
昼： <hr/>
夜： <hr/>

- 右ページの 17 個のゴールに書かれた文章を読み、上で書いた自分の生活と照らし合わせて、どんなことに気づきましたか？

（例：歯を磨くときに水を出しっぱなしにしている。朝ご飯を残している。）

<hr/> <hr/> <hr/>

- 気付いたことをグループで共有し、右のゴールの達成に向けて自分達に何ができるか考えよう。

□には関連する目標番号を書き、グループでみんなで考えたアイデアをメモしよう。

<input type="checkbox"/>

<input type="checkbox"/>

<input type="checkbox"/>

<input type="checkbox"/>

17のゴールから世界の現状を知ろう!

- 1  世界人口の10人に1人が1日1ドル90セントという国際貧困ライン未満で暮らしている。
- 2  全世界で約8億人、世界人口で見ると9人に1人が栄養不足におちいっている。
- 3  現在も毎年500万人以上の子どもが5歳の誕生日になる前に命を落としている。
- 4  世界では読み書きができない5歳以上の子どもが約7億人もいて、その3分の2が女の子だ。
- 5  世界には女性のパートナーが働くことを禁止できる国が18カ国ある。
- 6  世界人口の10人に3人が、安全に管理された飲料水を利用することができない状況にある。
- 7  世界では12億をこえる人々が電気を使えない暮らしをしている。
- 8  日本では「働きすぎ」が問題になる一方で、途上国では「働くことができない」ことが問題となっている。
- 9  多くの途上国では道路や電力、水道といった基礎インフラが整備されていない。
- 10  世界の富裕層の子どもに比べ、途上国の子どもは5歳未満で死亡する確率が3倍も高い。
- 11  2030年までに世界の都市人口は現在の35億人から50億人に達するといわれている。人が増えると生活環境や公衆衛生にも大きな影響が出る。
- 12  世界では大量のエネルギーを消費し、資源を使って、多くの食品を生産する一方で、毎日大量の食品が廃棄されている。
- 13  地球の平均気温が1度上がるごとに穀物の収穫量は約5%ずつ減少してしまう。
- 14  世界中の海の中にはマイクロプラスチックが大量に浮遊していて生態系をこわしている。
- 15  干ばつと砂漠化によって、東京都の55倍にあたる1,200万ヘクタールの土地が毎年失われている。これは1年で2,000万トンの穀物が栽培できる面積だ。
- 16  途上国では組織的犯罪も多く、窃盗や脱税は年間1兆2,600億ドルにもおよぶ。
- 17  すべての人たちが国や地域、国内、地方などで、得意分野を活かして協力することで17個の目標達成を目指している。

未来のために
どんな行動が
できるかな?



- 記号を選んで、言葉に続くように今日の授業の感想を書きましょう。
- A 私が今日の授業で分かったこと・分かり直したことは…
- B 私が今日他の人の意見を聞いて分かったこと・分かり直したことは…
- C 私が今日の授業を受けてこれから頑張りたいこと・気をつけたいことは…

.....

.....